

令和8年2月26日

旭川開発建設部

E5 おとなかどうろ おといねっぶ なかがわ
音中道路（音威子府IC～中川IC）**令和8年3月22日（日）16時に開通します！**

～特殊通行規制区間の回避、広域道路交通の安全性・定時性が向上～

【概要】

- ・音中道路は、音威子府村と中川町を結ぶ自動車専用道路です。
- ・音威子府IC～中川ICは、現道の課題箇所や、雪崩に起因する特殊通行規制区間を回避することで、道北圏の広域道路交通の安全性及び定時性の向上を目的とした事業です。
- ・音威子府IC～中川IC（延長19.0km）について、令和8年3月22日（日）16時に開通しますので、お知らせいたします。

【開通記念式等を開催】

- ・令和8年3月22日（日）11時から中川町生涯学習センターちゃいむ（中川町中川217-2）において「開通記念式」を開催します。
- ・同日12時50分から開通区間の「通り初め」を開催します。

【その他】

- ・音中道路（音威子府IC～中川IC）の開通にあたり、令和8年3月22日（日）16時前に、音威子府IC、中川IC周辺の道路上で停車・駐車することはお控えください。

- ※1 開通による整備効果の詳細については別紙1を参照ください。
- ※2 開通後の音威子府IC、中川ICの通行方法については別紙2を参照ください。
- ※3 開通に先立ち、開通記念式、通り初めを開催しますので、別紙3をご参照ください。
- ※4 開通記念式及び通り初めは、会場の都合により、一般の方のご来場は出来ませんので、あらかじめご了承ください。
- ※5 開通記念式及び通り初めの取材を希望される方は、別添「通信連絡票」により、事前の申し込みが必要です。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

道路計画課 道路計画課長 け た けんじ 気田 堅実 (0166-32-4285)

道路計画課 道路調査官 おおたに あつし 大谷 篤嗣 (0166-32-4285)

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式X（旧Twitter）アカウント @mlit_hkd_as



お　と　い　ね　っ　ぷ

なかがわ

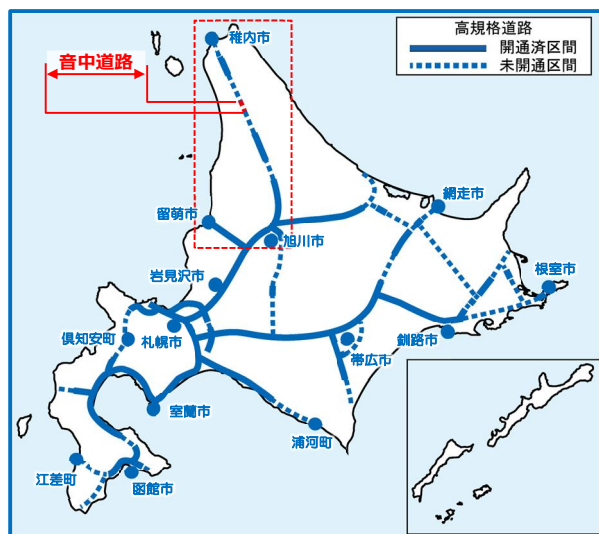
音威子府IC～中川IC 延長19.0km

令和8年3月22日（日） 16時開通【通行無料】

- 音中道路は、音威子府村と中川町を結ぶ自動車専用道路です。
- 音威子府IC～中川ICは、雪崩に起因する特殊通行規制区間※や現道の落石箇所等を回避することで、道北圏の広域道路交通の安全性及び定時性の向上を目的とした事業です。

※ パトロール等により、気象や現地の状況等から判断して
危険が予想される時、事前通行規制を行う箇所

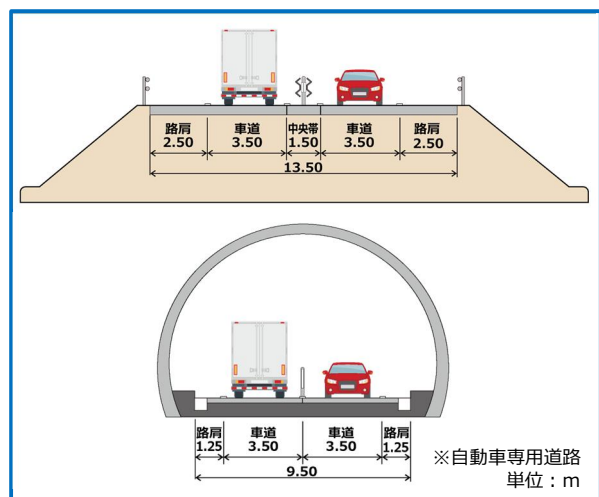
●事業位置



●今回の開通区間位置図



●標準断面図



●旭川市～稚内市間の所要時間（往復）の変化

道路状況	所要時間	短縮時間
高規格道路 開通前 (一般道利用)	9時間36分	
現在	7時間50分	20分短縮
音中道路 開通後	7時間30分	2時間6分短縮 (往復で)

【所要時間】資料：令和3年度全国道路・街路交通情勢調査（国土交通省）

※ 旭川市役所～稚内市役所間で算出。

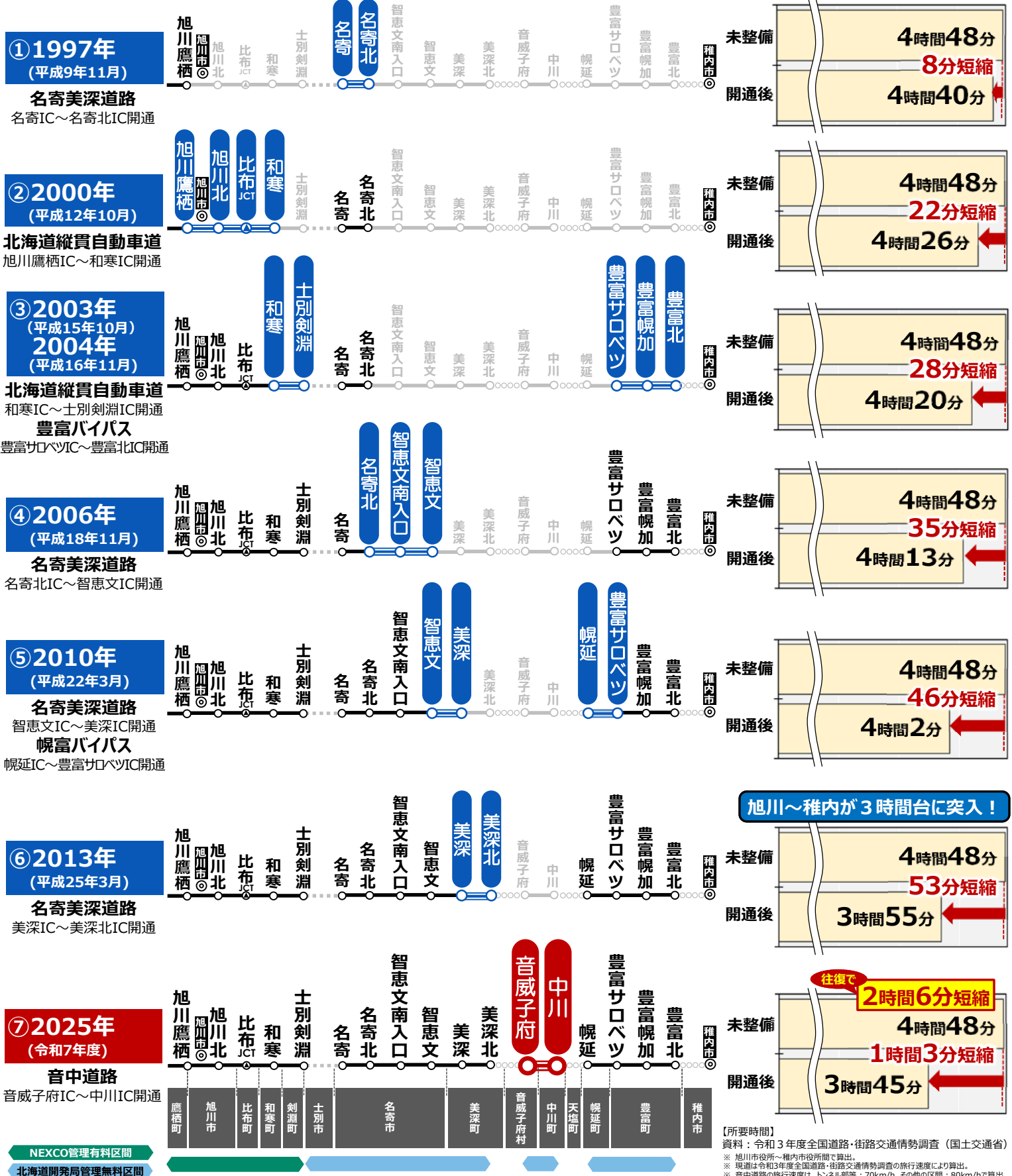
※ 音中道路の旅行速度は、トンネル部等：70km/h、その他の区間：80km/hで算出。

現道は令和3年度全国道路・街路交通情勢調査の旅行速度により算出。

E5 旭川～稚内間における高規格道路ネットワークの変遷

- 旭川～稚内間の所要時間（片道）は、高規格道路が全線未整備の段階では約5時間を要していました。
- 1997年の名寄美深道路（名寄IC～名寄北IC間）の開通以降、段階的な高規格道路開通に伴い所要時間は徐々に短縮され、今回、音中道路が開通することで、往復で約2時間の時間短縮が図られます。

■ 旭川～稚内間における高規格道路ネットワークの変遷と所要時間（片道）の変化



特殊通行規制区間の回避による 災害に強い道路ネットワークの形成



国道40号（特殊通行規制区間）
（音威子府村物満内 令和5年3月8日雪崩状況）

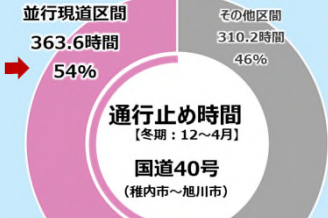
音中道路（音威子府IC～中川IC）

- 道北からの都市間移動で用いる路線の中で、国道40号は重要な路線としての役割を担っております。
- 一方、国道40号音中道路の並行現道区間には、雪崩に起因する特殊通行規制区間が存在するため、特に雪崩による通行止めの解消が課題となっています。
- 音中道路の開通により、特殊通行規制区間を回避し、都市間移動の安全性・定時性が確保された道路ネットワークの形成が期待されています。

■ 音中道路並行現道の通行止め発生状況と開通前後での所要時間の変化

● 国道40号稚内市～旭川市間の 冬期通行止め発生状況（平成5年度～令和6年度）

区間	通行止め時間
稚内市～旭川市 （国道40号） 約246km	673.8時間
稚内市～留萌市 （国道40号、232号） 約182km	1,565.8時間
稚内市～紋別市 （国道238号） 約216km	1,364.1時間



資料：旭川開発建設部調べ

音中道路
L=19.0km
令和8年3月22日開通

【国道40号】
国道232号、238号と
比較して、通行止め時
間が少なく、幹線道路
として重要な路線
↓
音中道路の開通により、
冬期通行止めに強い
ネットワークを構築



● 国道40号の開通前後・通行止め時の所要時間の比較（稚内市～旭川市）

開通前	夏期		3時間55分	(稚内市～旭川市)
	冬期		4時間19分	
迂回路	夏期	開通前から + 30分	4時間25分	
	冬期	開通前から + 33分	4時間52分	
開通後	夏期	3時間45分	約10分短縮	往復で 最大24分短縮
	冬期	4時間7分	約12分短縮	

地域の声（貨物輸送事業者・中川町役場）

- ・ 国道232号や国道238号の通行止めにより、国道40号へ迂回する機会が増えていますが、国道40号は雪崩による通行止めの不安があり、通行止めで迂回が発生した場合、輸送時間・燃料費・疲労の増大といった負担をもたらします（貨物輸送事業者）。
- ・ 雪崩などで国道40号が通行止めになると、国道275号や道道（知駒峠）などに迂回しなければならず、通常よりも移動に時間がかかる上、峠を通過するため危険や負担が大きくなります。また、町民は通院や買物等の目的で旭川市や名寄市へ行く機会が多いため、国道40号の通行止めリスクが軽減し、安全で確実な移動を確保できる音中道路の開通に期待しています（中川町役場）。



道北地域の救急搬送の安定性向上を支援し、地域で生活が営める環境を維持



悪天候下で国道40号を走行する救急車両
(中川町)



音中道路 (音威子府IC～中川IC)

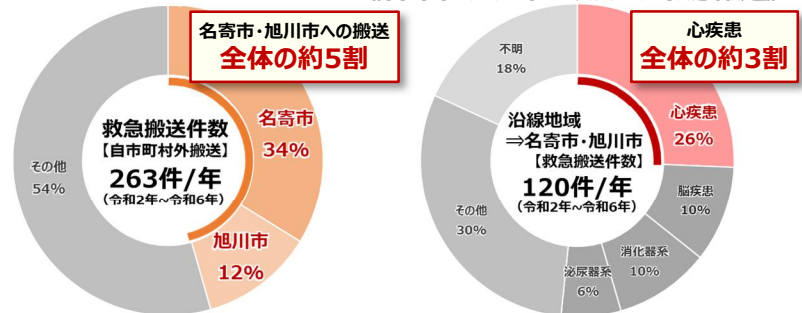
- 中川町以北の国道40号沿線地域から自市町村外への救急搬送件数のうち、名寄市・旭川市内の救命救急センターへの搬送件数は、全体の約5割を占め年間100件を超えており、特に、名寄市・旭川市まで搬送しないと手術等の治療ができない心疾患が全体の約3割を占めています。
- 音中道路の並行現道は、線形不良箇所があるほか冬期走行環境が悪く、患者への負荷のかかる揺れの発生や搬送速度の低下など、安全で速達性の高い救急搬送ルート確保が課題となっています。
- 音中道路の開通により、救命救急センターへの搬送時間が短縮されるほか、揺れを低減した搬送が可能となることで、救急搬送における安定性が向上し、患者への影響が軽減されることが期待されます。

■ 国道40号沿線地域からの救急搬送の状況



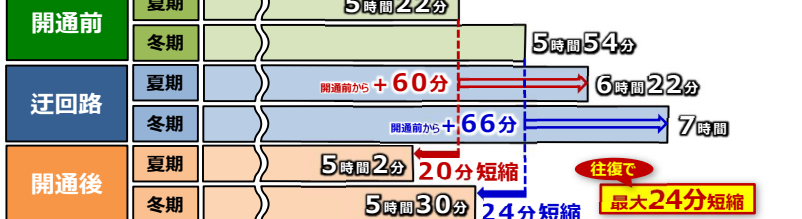
● 国道40号沿線地域の救急搬送 (令和2年～令和6年)

《自市町村外への救急搬送》 《名寄市・旭川市への疾患別救急搬送》

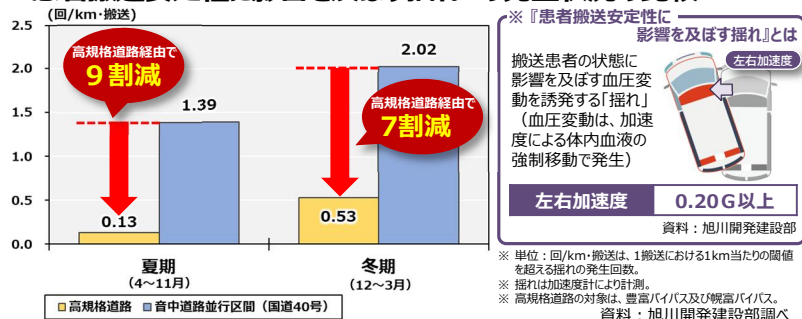


● 国道40号の開通前後・通行止め時の所要時間 (往復) の比較

(市立稚内病院→名寄市立総合病院)



● 患者搬送安定性に影響を及ぼす揺れ*の発生状況の比較



地域の声 (稚内地区消防事務組合)

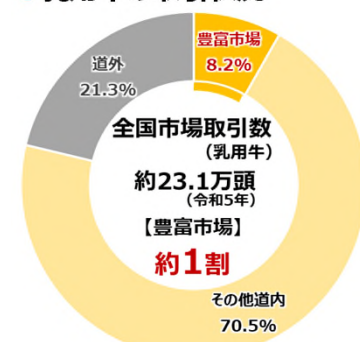
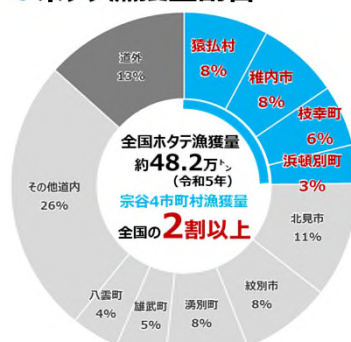
- ・ 名寄市・旭川市内の救命救急センターへの搬送は心疾患など緊急性の高い救急搬送が多く、音中道路の並行現道区間は、長距離の救急搬送において最も神経を使う区間です。カーブ区間が多いため、揺れや振動が発生しやすく、搬送患者への負担となります。また、できる限り揺れを抑えるため、速度を落とすので搬送時間が延びる原因になっています。
- ・ 音中道路の開通により、救急搬送時の揺れの低減が図られ、安全で安定的に、かつ迅速な搬送が可能になることが期待できます。

宗谷の放牧酪農



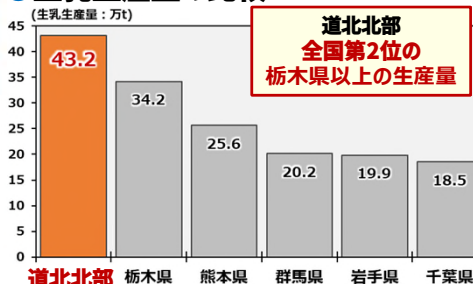
音中道路（音威子府IC～中川IC）

- ## ■農水産品（ホタテ・ホタテ稚貝・乳用牛・生乳・乳製品）の輸送状況



※ 都道府県別漁獲量（漁業・養殖業生産統計）を
道内市町村別割合（北海道水産現勢）で按分
資料：令和5年漁業・養殖業生産統計（農林水産省）
令和5年北海道水産現勢（北海道）

資料：家畜市場データベース
(一社 全国肉用牛振興基金協会)



資料：牛乳乳製品統計(農林水産省)、道北経済レポート(財務省旭川財務事務所)、令和5年市町村別農業産出額(推計)(農林水産省)

※ 道北北部：上川北部（名寄市・士別市・和寒町・剣淵町・下川町・美深町・音威子府村・中川町・幌加内町）、留萌北部（遠別町・天塩町）、宗谷全域（稚内市・猿払村・稚網町・中網町・枝幸町・豊富町・幌延町・礼文町・利尻町・利尻富土町）

※ 都道府県別生産生産量（牛乳・食料品統計）及び振興局別生産生産量（道北経済レポート）をベースに、農業産出額、生乳の市町村別割合（市町村別農業産出額）を按分

 地域の声（漁業協同組合・生乳輸送事業者）

- ・ホタテの稚貝は振動に非常に弱く、振動や衝撃により死滅する可能性があるが、音中道路の開通により、稚貝に振動・衝撃をかけないうえ、輸送時間も短縮できるため、稚貝の死亡リスクが低下し、育成状況の安定につながると期待しています（漁業協同組合）。
- ・音中道路の並行現道は、当社の生乳輸送車両が1日約10台利用しています。音中道路が開通すれば片道約10分の時間短縮となり、輸送効率化や労働時間削減につながると期待しています（生乳輸送事業者）。

● 拡大図



凡 例

- 今回開通区間
- 本線へ進入
- 本線から出る
- 本線通行方向

開通時

至 椎内市

天塩川

E5

40

至 旭川市

至 中川町市街地

541

道道問塞別佐久停車場線

至 音威子府村

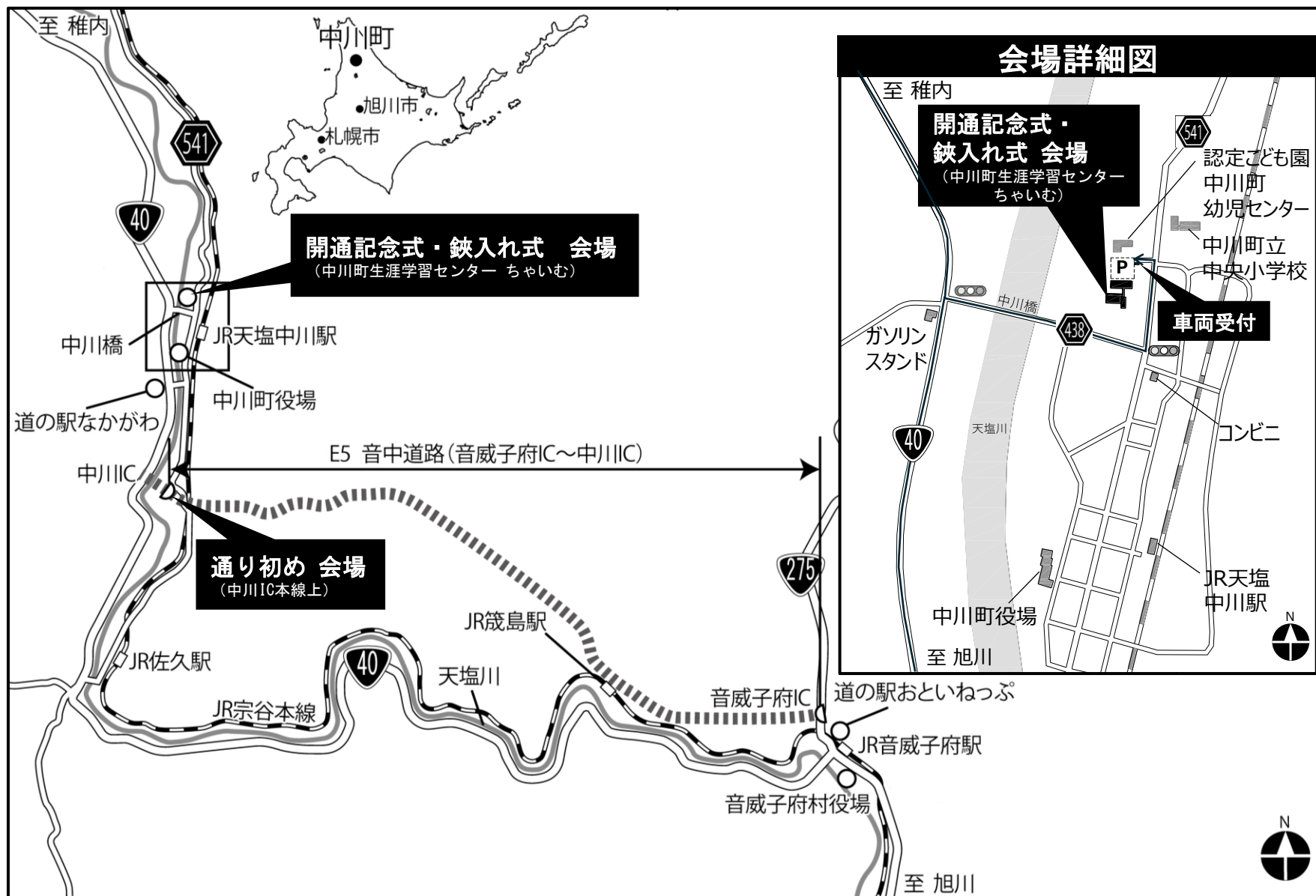
※ 開通区間は自動車専用道路のため、125cc以下の自動二輪車及び歩行者・自転車は通行できません。ご注意ください。

凡例

- 今回開通区間
- 本線へ進入
- 本線から出る
- 本線通行方向

式典会場案内図

別紙3



(別添)

開通記念式・通り初めについて

開通に先立ち、以下のとおり開通記念式、通り初めを開催しますので、お知らせいたします。

- ・開通記念式 日時：令和8年3月22日（日）開通記念式・鉄入れ式／11時
会場：中川町生涯学習センター ちゃいむ（中川町中川217-2）
- ・通り初め 日時：令和8年3月22日（日）12時50分
会場：音中道路 中川IC付近 本線上

※天候や路面状況等により、通り初めの開始時間が前後する場合があります。

※会場等の都合から、事前の申込が必要になります。取材を希望される方は、3月16日（月）（厳守）までに、下記の FAX 通信連絡票にてご連絡願います。

※取材を申込された報道関係者の方へ、詳細については、後日、別途ご案内いたします。

通信連絡票

旭川開発建設部

広報官 行

（FAX:0166-32-2179）

E-Mail：hkd-as-info★gxb.mlit.go.jp （★を@に変換願います）

件名：開通記念式・通り初めの取材申込み

下表のとおり申込みます。

報道機関名	氏名	電話番号	メールアドレス	車種・色・車両ナンバー

【注意事項】

- ① 開通記念式・通り初めでの取材については、必ず開通記念式会場（中川町生涯学習センター ちゃいむ）にて受付を行ってください。
- ② 取材に当たっては、必ず社名入りの腕章を着用し、現地担当者の指示に従ってください。
- ③ 開通記念式・通り初めへ、車にてお越しの際は、誘導員の指示に従い報道関係者用駐車場を御利用ください。
- ④ 開通記念式・通り初めでの撮影は、進行に支障のない範囲でお願いします。
- ⑤ ご記入いただいた個人情報については、本件に係る連絡以外での使用はいたしません。